

このコーナーでは、「私の好きな白河の景観50選」にご応募いただいたもののなかから、毎月1か所を皆さんにご紹介しています。



JRバス停から見る関山とふもとの営み

太古の時代から多くの歴史を見守ってきた標高619mの「関山」。山頂にある成就山満願寺は、天平勝宝年間（749～757）に聖武天皇の勅願の寺として開かれたとされ、芭蕉もこの地を訪れた後、義経や佐藤兄弟の史跡を熱心に訪ねたと伝えられています。そのふもとにある白棚線を、JRバスが、どこまでも真直ぐ走っています。人々は農作業に大忙しです。

ふるさとの風景を描こう

～いつだって心に残る風景がある～



まちなか歴史景観散策ツアーが開催されました

11月7日に、まちなか歴史景観散策ツアーが開催されました。市及びNPO法人しらかわ建築サポートセンターにより開催されたもので、市内や東京都などからも参加いただき、旧城下町に存在する趣きのある建築物や通りなど、本市に存在する歴史景観に触れていただきました。



☎本庁舎都市計画課 ☎21111 内2288

私のイチ押し



第42回日展工芸美術入選 『雲竜』

高さ46.5cm・直径39cm・奥行40cm



菊地 隆さん (中田)

今回、皆さんに紹介する作品は、「第42回日展」工芸美術入選作の「雲竜」です。この作品は、私にとって一つの変化を確認できたものです。ろくろで作る陶芸というものにこだわらなから、自分の心のうねりを作品に取り入れられたと考えているからです。

製作には、約5か月を費やし、自分の経験を生かし制作しましたが、むしろ家族、友人や関係者の支えがあったからこそ、この作品が完成したのだと思います。

私は、これまで県展の入選を機に、日本現代工芸美術展、セラミックアートフェスティバル、国際展、エンターテインメント作家として出品するなど、多くの展覧会に出展してきました。それは、全国から多くの作品に出会い、自分の作品をさらけ出す機会でもあるからです。美しいものに取っつき、私を成長させてくれたのだと考えています。

今後は、私自身の心の想いを作品とし、少しでも感動を与えられるような作品を目指します。

イチ押し作品を募集
このコーナーでは、皆さんの自慢の作品を募集しています。本庁舎秘書広報課までご連絡ください。

●編集・発行 白河市市長公室秘書広報課
961-8602 福島県白河市八幡小路7-1 ☎21111

コンセントをこまめに抜こう
白河市はチャレンジ25キャンペーンに参加しています。



「広報白河」は再生紙を使用しています。